

日本語版  
第105巻  
2015年6・7月

# 北見工業大学 国際交流センター ニュースレター



- 今後の予定
  - 短期留学生修了式
  - 北見ほんちまつり
  - Cアワー（七月）
  - オホーツク国際ふれあい広場
  - 大学祭
  - 留学生野草観察会
- 〈目次〉

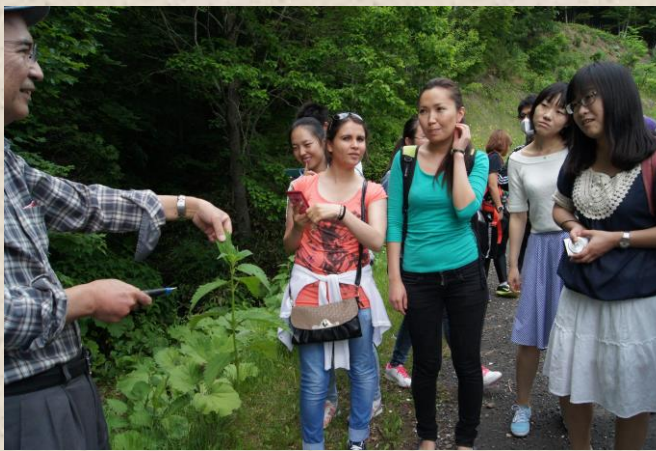
## 留学生野草観察会

6月19日(金)

毎年恒例の「野草観察会」が、今年も山岸喬特任教授に講師をお願いし、富里湖森林公園キャンプ場周辺にて行われた。当日は、さほど暑くもなく、快適な気候の下、18名の留学生と4名の教職員が参加し、歩きながら山岸先生のレクチャーを受けた。山岸先生からは、「植物は文化のバロメーターである」というお話があり、植物が多く生きている所ほど、人々の交流が盛んであったことを表しているとのことであった。

今回の野草観察では、大きなフキやウド、ワスレナグサやマイヅルソウなど多くの植物をみる事ができた。途中、山岸先生が自ら野生のチエリーやニセアカシアの花、ウドを食し、留学生達にも勧める場面があった。実際食べた留学生たちは、「おいしい」、「苦い」、「変な味」などと、それぞれの味覚に基づき、感想を述べていた。

その後一行は、富里ダム周辺をゆっくり時間をかけて周り、友達同士写真を撮りながら、思い思いに楽しんでいった。留学生達のにこやかな表情が記憶に残る観察会でもあった。



## 大学祭

6月20日(土) — 21日(日)

### 【生け花】

今年も西野先生に講師をお願いし、留学生を対象にした生け花教室を開催した。最初各自好きな花を選び、その後、先生の実演を交えた説明を聞き、生け花の基本を理解した上で、生け花に取り組んだ。短時間の内に、それぞれ個性あふれる作品を完成させていた。最優秀賞には、サーディアさん(アルジェリア)の作品が選ばれた。



### 【お茶会】

北見藤女子高等学校茶道部のご協力を得て、今年も国際交流お茶会を開催した。今年には土曜日だったが、百名を超える市民の方々や学生達に参加してくれた。留学生達も一瞬ではあったが、茶の湯の世界に浸っていた。初めての体験ということもあり、見よう見まねで喫茶の作法を習得していた。



### 【着物体験】

大学祭二日目は、留学生を対象とした着物体験が実施され、留学生17名が着物に袖を通した。体験者のほぼ全員が生まれて初めての着物ということもあり、皆、着方前から、笑顔に満ち溢れていた。しかし、いざ着付けを始めるのと、腰ひもや帯の締めつけに苦しさを感じた学生もおり、美しい装いを保つことも一筋縄ではいかなかった。



### 【模擬店】

毎年この時期にしか味わえない留学生の模擬店が三店出店された。台湾人留学生の店では、庶民の味「魯肉飯」を今年新たに売り出し、好評を得ていた。モンゴル人留学生の店では、シヨログという羊肉と野菜の串焼きを販売し、常に長い行列ができていた。韓国人留学生たちは、チヂミ以外に、ファチエという伝統料理を販売していた。



## オホーツク国際ふれあい広場 6月27日(土)

今年もまちきた大通りビル五階において、オホーツク国際ふれあい広場が開催された。このイベントは、オホーツク管内に住む外国人と地元住民が交流を図る目的で、毎年開催されている。

本学からは留学生のアトラクションとして四組5名の留学生が出演し、各国の伝統舞踊や歌を披露してくれた。

その他、多くの留学生がそば打ち体験や北見商業マーケティング同好会が商品開発した食用菊ラーメンの試食など、様々なイベントに参加し、留学生にとっても楽しい一日となった。



## インターナショナルCアワー 7月9日(木)

今月のCアワーでは、日本の伝統的なおもちゃ「ペタクタ」作りを行った。ペタクタとは、板返しとも言われ、一番上を持って手をかえすと、パタパタ絵や文字が変わって落ちていくおもちゃである。年代によっては、懐かしさを感じる人もいるのではないだろうか。今回は、ポーランドからのインターンシップ生も参加し、日本文化に触れた。講師の「どこ竹オホーツク竹トンボの会」の長谷川さん他、3名の講師の手ほどきを受け、それぞれ独自のペタクタを完成させていた。



## 北見ぼんちまつり 7月17日(金)



第62回北見ぼんちまつりの舞踊パレードに、本学より野矢副学長を筆頭に教職員120名が参加した。全体では、2800人にも上る人々が参加し、まつり初日を盛大に盛り上げた。

本学チームは、昨年以上に熱気に帯びており、舞踊パレード開始と共に、優雅に且つ元気に踊りを披露した。

沿道からは、本学のOBやOG、教職員と学生の家族、留学生の世話をしていただいている関係者の方々から熱い声援があった。

学生達も日本人学生に加え、多くの留学生も参加したこともあり、昨年以上に国際色豊かなパレードとなった。

同じ浴衣で、同じ時間を共有できたことは、夏の一時の思い出になったに違いない。

## 「短期留学生 修了式」 7月29日(水)

今学期、9名の短期留学生が修了するのを受け、修了式が多目的講義室にて行われた。冒頭、許斐ナタリー国際交流センター長より修了生一人一人に修了証書の授与が行われ、その後、センター長より告辞があった。

ナタリー先生からは、北見工大を選んでくれたことに感謝の意が伝えられた。また、修了式に合わせて作成された感想文から学生の思い出などを取り上げ、学生一人一人に言葉をかけられていた。学生達も自らの留学を振り返ることができ、時の経つのが早いことに改めて実感していた。

センター長告辞に続き、教員からの祝辞、留学生の答辞(各大学1名)があり、互いに授業での思い出や北見での生活についてスピーチが行われた。来日当初はほとんど日本語が話せなかった学生も修了式では流暢な日本語を披露してくれ、一つの学習の成果を知る機会となった。

最後に、韓国のキムさんとソンさんが作成してくれたフォトムービーが上映され、一年間、半年間を凝縮して皆で鑑賞することができた。修了生の皆さん、本当におめでとう。



## 今後の予定(8-9月)

8月6日(木) インターナショナルCアワー「流しそうめん」16:30~18:00

於：国際交流ラウンジ中庭

8月7日(金)~8月30日(日) ドイツ語語学研修

8月12日(水)~8月15日(土) ユースオブワールド

於：国立大雪青少年交流の家

8月23日(日)~9月26日(土) 英語語学研修(オーストラリア)

8月26日(水)~9月19日(土) 中国語語学研修(中国)

9月1日(火)~9月8日(火) 韓国短期交流研修

発行所：北見工業大学国際交流センター

住所：北見市公園町165

電話：(0157) 26-9370

FAX：(0157) 26-9373

E-mail：kenkyu05@desk.kitami-it.ac.jp